

製品名: 切断型 MMP-27 (Y99) ウサギポリクローナル抗体**カタログ番号: APRab09015**

研究使用のみ

概要

説明	ウサギポリクローナル抗体
宿主	うさぎ
応用	WB,ELISA
反応性	人間、猿
標識	非共役
修飾	未修正
アイソタイプ	IgG
クローン性	ポリクローナル
形態	液体
濃度	1mg/ml
保存	アリコートし、-20°Cで保存してください（12ヶ月有効）。凍結/融解サイクルを避けてください。
輸送	氷袋
バッファー	50% グリセロール、0.5% 保護タンパク質、0.02% 新タイプ防腐剤 N を含む PBS 液。
精製	アフィニティー精製

応用

希釈倍率	WB 1:500-1:2000,ELISA 1:5000-1:20000
分子量	48kDa

抗原情報

遺伝子名	MMP27
別名	MMP27; Matrix metalloproteinase-27; MMP-27
遺伝子 ID	64066.0
SwissProt ID	Q9H306
免疫原	抗血清はヒト MMP27 由来の合成ペプチドに対して作製された。アミノ酸範囲: 80-129

背景

マトリックスメタロプロテアーゼ (MMP) ファミリーのタンパク質は、胚発生、生殖、組織リモデリングといった正常な生理学的プロセス、ならびに関節炎や転移といった疾患プロセスにおける細胞外マトリックスの分解に関与しています。ほとんどの MMP は不

活性なプロタンパク質として分泌され、細胞外プロテアーゼによって切断されると活性化されます。[RefSeq 提供、2008年7月],補因子: サブユニットあたり2個の亜鉛イオンと結合します。補因子: サブユニットあたり4個のカルシウムイオンと結合します。ドメイン: システインスイッチモチーフに存在する保存されたシステインが触媒活性を持つ亜鉛イオンと結合し、酵素を阻害します。活性化ペプチドの放出により亜鉛イオンからシステインが解離し、酵素が活性化されます。機能:マトリックスメタロプロテアーゼは、フィブロネクチン、ラミニン、ゼラチン、コラーゲンなどの細胞外マトリックスのタンパク質成分を分解します。類似性:ペプチダーゼ M10A ファミリーに属します。類似性:4つのヘモペクシン様ドメインを含みます。組織特異性:B細胞で発現します。

研究分野

血管新生

画像データ

